

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	基金財産管理			事業コード	0728
担当課等	所属名	建設部 道路建設課	担当係名		
	課長名	片岡 修	担当者名	藤村 幸道	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	快適な都市機能	コード 7	施策	都市活動を支える交通環境の構築	コード 8
	基本事業	幹線道路の整備	コード 4	関連予算 費目名	土地取得事業費特別会計 1款 1項 1目 基金管理事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒(開始年度 平成13年度~)		
事務事業の概要	土地開発基金で取得した土地のうち、街路・道路事業の用地及び代替地予定地の管理事務					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
事業路線周辺の地域住民・町内会事業所等から、長期的に保有している代替地予定地等を、駐車場等として利用したいとの要望が多数あったことによる。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
保有地の大部分が市街地にあるため、特に適正な管理及び有効活用を求められている。また、借り受け希望については、事業の進捗状況や目的等を検討のうえ、支障のない土地については貸し付けを行っている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
事業の進捗状況により長期的に保有せざるを得ない土地については、地域住民の要望等を積極的に取り入れ、有効活用の手法を見出す必要がある。また、巡視等により適切な現地管理を行い、財産の保全を図る必要があると考えられる。なお、時間貸し駐車場の収入は低下傾向にあり、今後の動向に注意する必要がある。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	土地開発基金で取得した土地のうち街路、道路事業用地及び代替地等予定地	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 事業用地保有面積	単位	m ²
				B. 代替地等保有面積	単位	m ²
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 先行取得した土地のうち可能な箇所について、事業沿線関係者または、市民一般に有償または無償で貸付けする。 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 上記に同じ	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 事業用地の貸付面積	単位	m ²
				B. 代替地等の貸付面積	単位	m ²
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	先行取得した土地を遊休地化させず、事業進捗までの間、有効利用する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 事業用地保有面積に対する貸付面積の比率 【指標の性格:○上げる ○下げる ●維持する】	単位	%
				B. 代替地等保有面積に対する貸付面積の比率 【指標の性格:●上げる ○下げる ○維持する】	単位	%
				C. 【指標の性格:○上げる ○下げる ○維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	円滑に移動できる	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	幹線道路改良率(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	事業用地保有面積	㎡	1,297.06	1,684.84	1,684.84	1,975.11	1,782.64	1,782.64	26年度 1,782.64
対象 指標B	代替地等保有面積	㎡	9,721.28	7,582.96	7,582.96	3,815.88	3,801.23	3,801.23	26年度 3,293.12
対象 指標C									年度
活動 指標A	事業用地の貸付面積	㎡	987.22	987.22	987.22	1,129.47	1,129.47	1,129.47	26年度 1,129.47
活動 指標B	代替地等の貸付面積	㎡	3,030.06	2,817.94	2,817.94	3,123.46	3,123.46	3,123.46	26年度 2,800
活動 指標C									年度
成果 指標A	事業用地保有面積に対する貸付面積の比率	%	76.11	58.59	58.59	57.19	63.36	63.36	26年度 63.36
成果 指標B	代替地等保有面積に対する貸付面積の比率	%	31.17	37.16	37.16	81.85	82.17	82.17	26年度 85.0
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	8,151	7,686	6,818	6,030	6,542	6,542	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	8,151	7,686	6,818	6,030	6,542	6,542	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	8,151	7,686	6,818	6,030	6,542	6,542	*****
	延べ業務時間数	時間	82	82	82	82	82	82	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	328	328	328	328	328	328	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	8,479	8,014	7,146	6,358	6,870	6,870	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 事業用地の管理業務のため
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市の事業用地であるため
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 対象が限定されているため
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 事業用地で貸付可能地は全て貸し付け済みであるが、代替地については貸付面積及び売払面積の拡大
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 事業用地及び代替地予定地がしばらくの間活用されず遊休地となる
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 類似事業がある <input type="radio"/> 類似事業がない	事業名: 他課の同事業 ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> できない 理由: 小規模な土地が点在していること。又、道路の整備事業と直結しているため、統廃合すると業務が煩雑となり、道路関係地権者への円滑な代替地提供に影響を与える
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を節減できる余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 有償貸付の促進
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 削減できない	その内容: 人件費の大部分は下の橋駐車場の除雪作業であることから、外部委託すれば削減できる。但し、コストの比較検討が必要である
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 貸付契約等で明確にされているため
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 路線価に基づいた適正な負担額で運用しているため

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 代替案その1 建設事業の推進 代替案その2 遊休地の有効活用の推進</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 建設事業の進捗状況によっては、保有期間の長期化が見込まれることから、建設事業の推進とともに、更なる貸付等の有効活用が必要である</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>土地開発基金で取得した道路用地や代替地の管理業務であり、事業着手までの期間で一部の土地については駐車場等として有効活用されているが、未利用のまま管理している土地も残っており、更なる有効活用策を検討する必要がある。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容 未活用土地の有効活用策の検討を行う。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									